

令和5年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 都立城東高等学校 学校運営連絡協議会（全日制課程）
- (2) 事務局の構成 副校長＝事務局長、総務部員2名 計3名
- (3) 内部委員の構成
校長、副校長、経営企画室長、主幹教諭（教務担当）、主任教諭（生活指導担当）、主任教諭（進路指導担当）、総務部主任、総務部員（記録担当） 計8名
- (4) 協議委員の構成
大山 秀治（大島三丁目町会 会長）、塩野 恵（江東区立大島第二中学校 校長）、雲見 泰（都立城東高等学校PTA 会長）、高橋 浩紀（都立城東高等学校同窓会城友会 会長）、海老原 信行（都立城東高等学校PTA後援会城親会 会長）、足立 圭一（警視庁城東警察署生活安全課少年係長）、渡邊 賢（東京都立大学教授） 計7名

2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

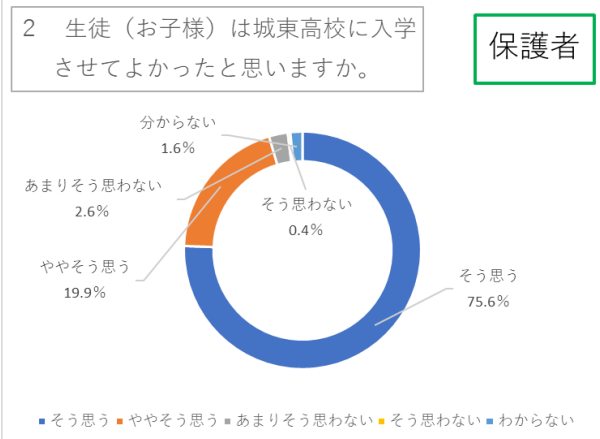
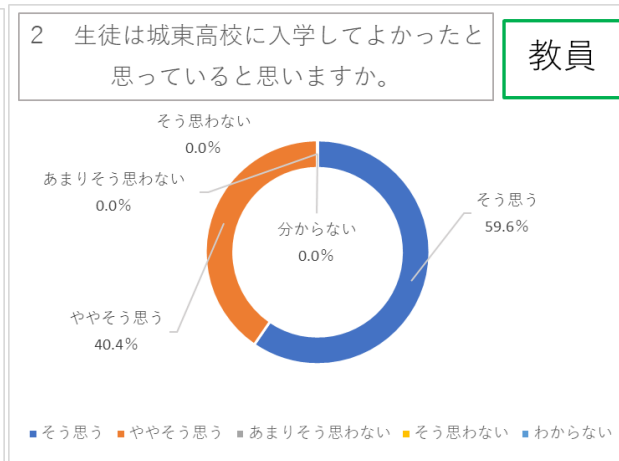
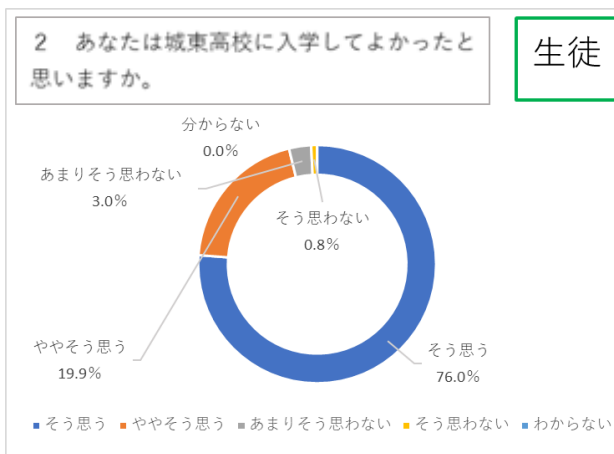
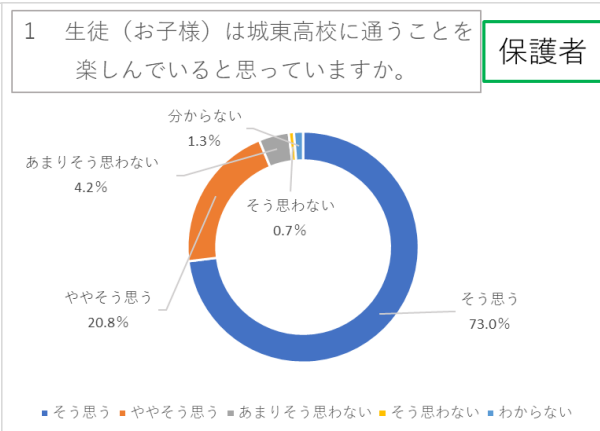
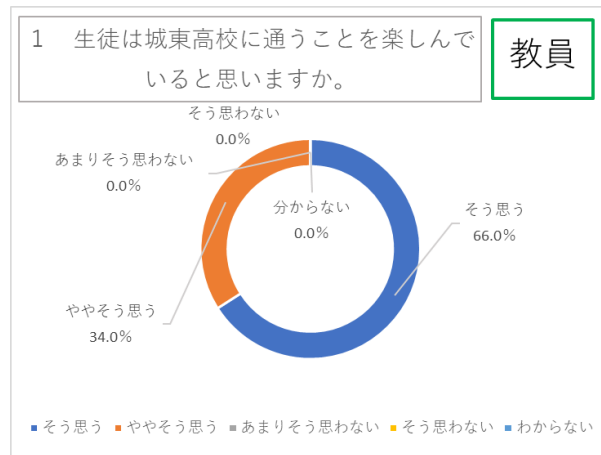
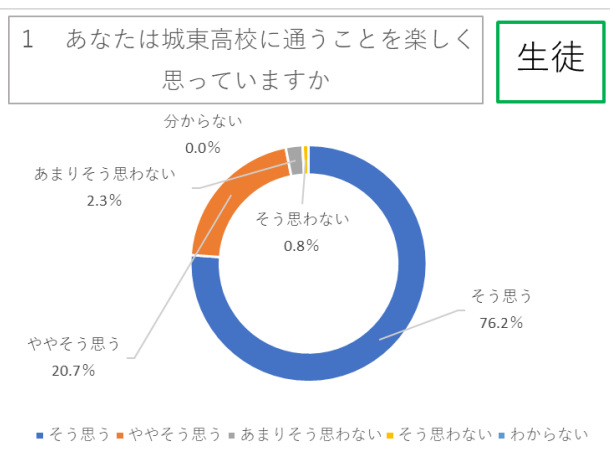
- (1) 学校運営連絡協議会（第1～3回）の開催日時、出席者、内容、その他
 - 第1回 6月10日（土）13時30分～14時30分
出席者 大山 秀治、椎名 佳子（代理出席 江東区立大島第二中学校副校長）、雲見 泰、高橋 浩紀、海老原 信行、渡邊 賢、内部委員8名
内 容 学校経営計画、昨年度の学校運営連絡協議会の課題、本校の現状と課題等の報告
 - 第2回 9月30日（土）13時30分～14時30分
出席者 大山 秀治、雲見 泰、高橋 浩紀、海老原 信行、須賀 美紗江（代理出席 警視庁城東警察署生活安全課少年係長）、渡邊 賢、内部委員8名
内 容 今年度のこれまでの教育活動に関する報告、学校評価に関する計画・検討・決定
 - 第3回 2月3日（土）13時30分～14時30分
出席者 大山 秀治、雲見 泰、高橋 浩紀、海老原 信行、須賀 美紗江（代理出席 警視庁城東警察署生活安全課少年係長）、内部委員8名
内 容 今年度の教育活動および本校の現状と課題等の報告、学校評価に関する報告
- (2) 評価委員会の開催日、内容
 - 6月10日（土） 今年度の学校評価の実施に向けた検討
 - 2月 3日（土） 学校評価の分析と提言案の作成

3 学校運営連絡協議会による学校評価（学校評価報告）

- (1) 学校評価の観点
「学校への理解」「学校の意欲」「学校の実践」の観点で実施する。
- (2) アンケート調査の実施時期・対象・規模（カッコ内は昨年度数値）
 - ・ 12月 全校生徒 対象：956人 回収：956人 回収率： 100%（21%）
 - ・ 12月 保護者全員 対象：956人 回収：550人 回収率： 58%（33%）
 - ・ 12月 教職員 対象： 57人 回収： 57人 回収率： 100%（88%）
- (3) 主な評価項目
 - ・ 学校全般、学習指導、進路指導、生活指導、保健・安全管理、家庭・地域との連携 など
 - ・ 生徒・保護者・教職員全員が紙によるマークシートによる回答を実施した。

(4) 評価結果の概要

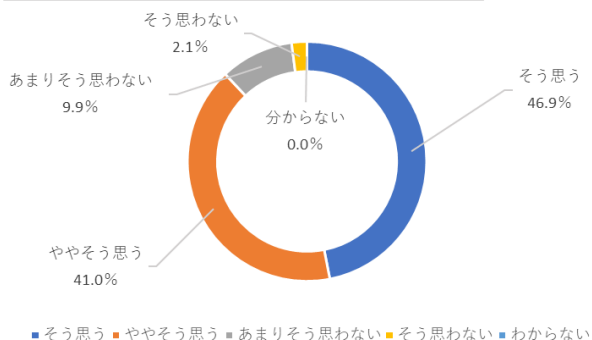
① 高校生活全般について



② 教育目標について

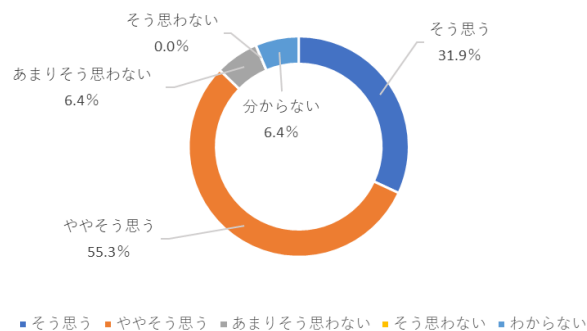
3 学校は教育目標を生徒にわかりやすく示していると思いますか。

生徒



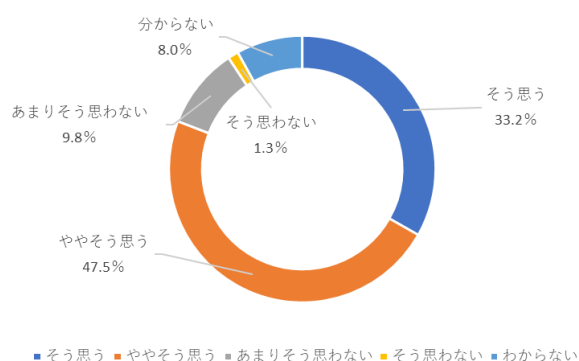
3 あなたは教育目標を生徒や保護者にわかりやすく示していると思いますか。

教員



3 学校は教育目標を保護者にわかりやすく示していると思いますか。

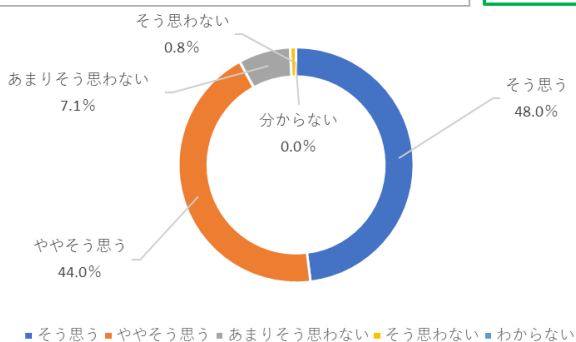
保護者



③ 授業について

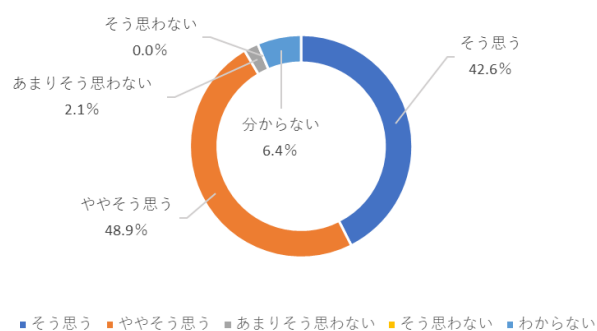
4 授業は、学力の向上のために教材や指導方法に工夫がされていると思いますか。

生徒



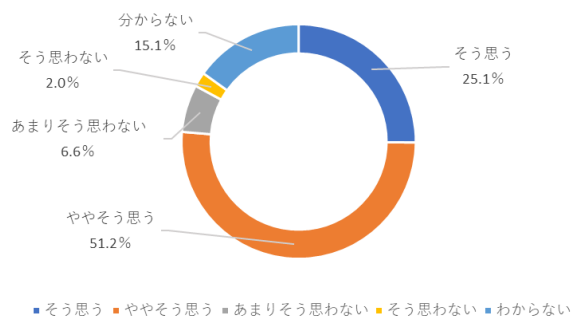
4 あなたは授業において学力向上のために教材や指導方法を工夫していると思いますか。

教員

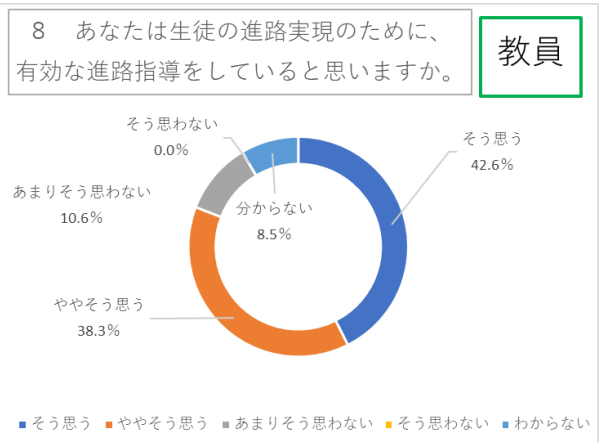
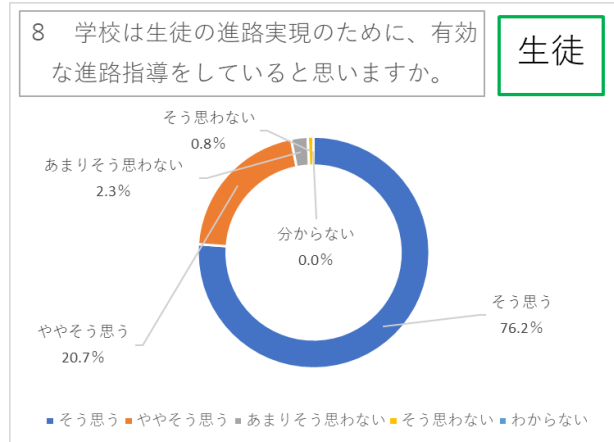
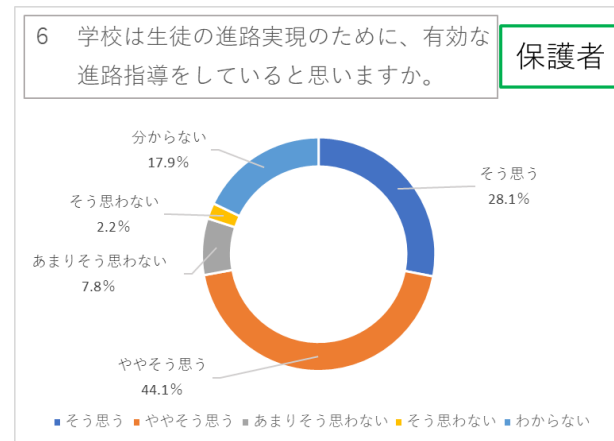
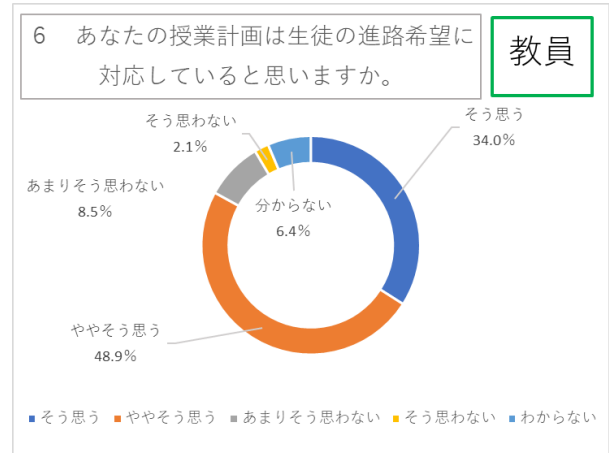
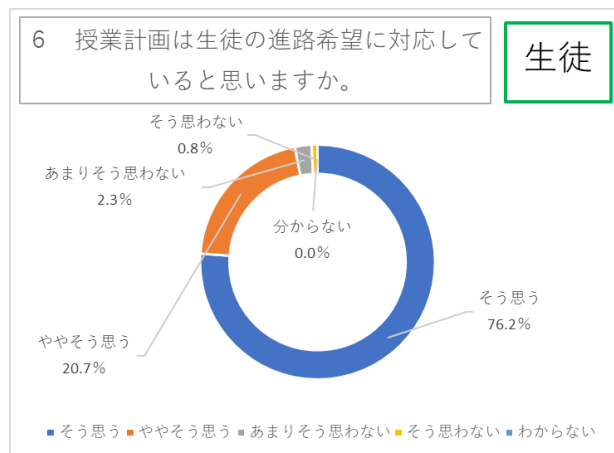


4 授業計画は、生徒の進路希望に対応していると思いますか。

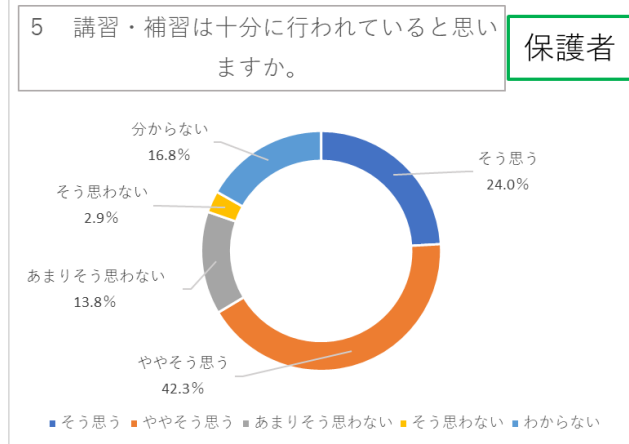
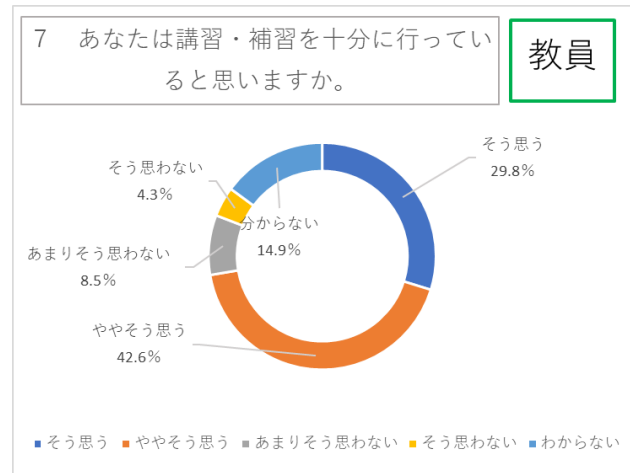
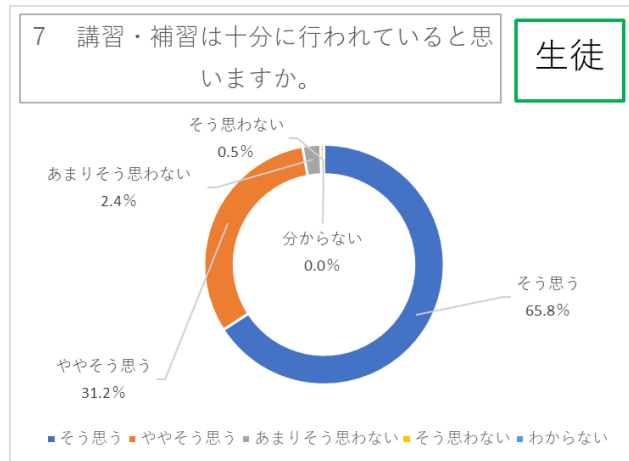
保護者



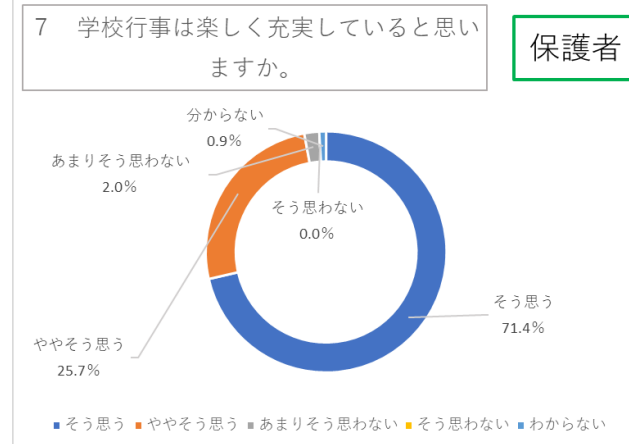
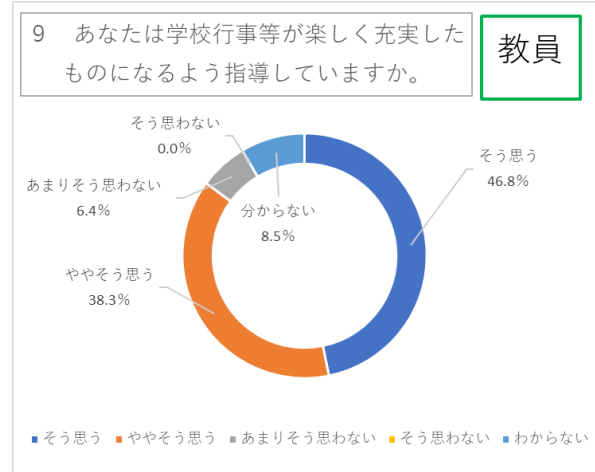
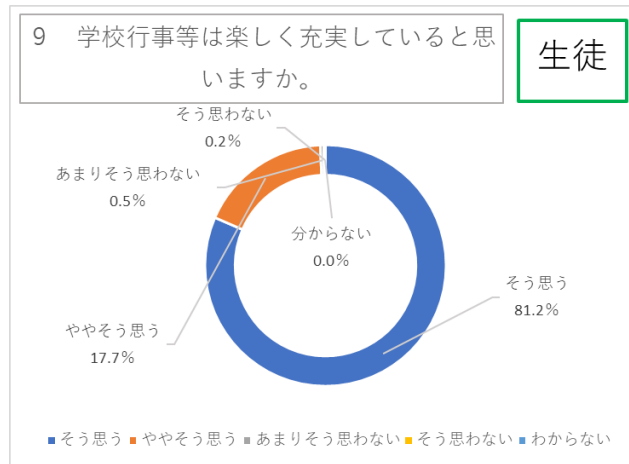
④ 進路指導について



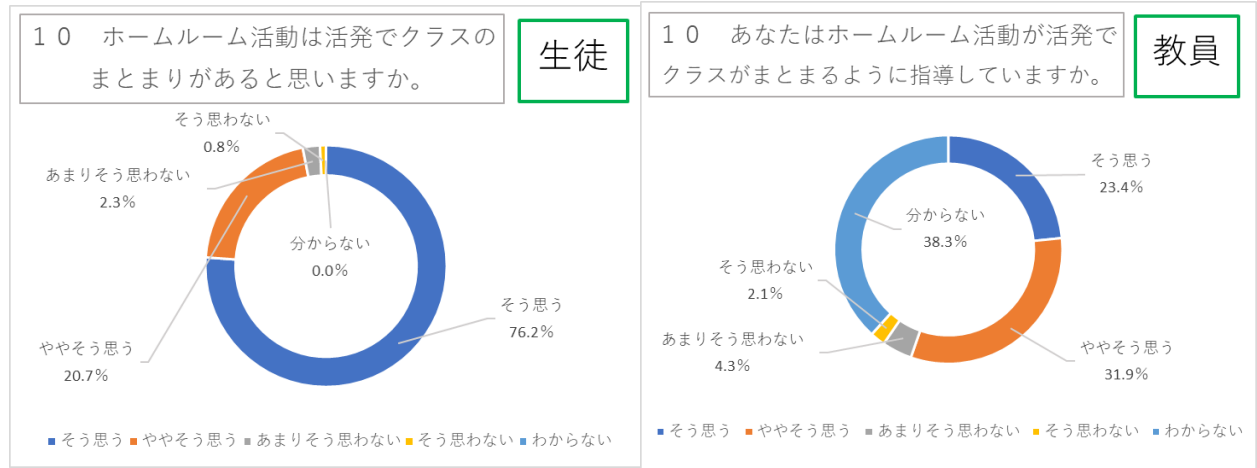
⑤ 補習・補講について



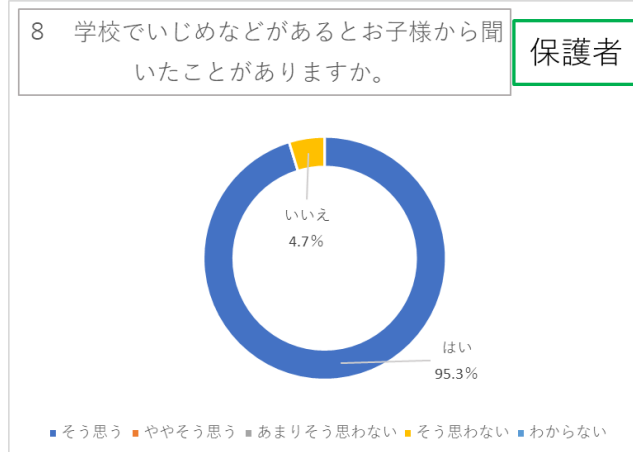
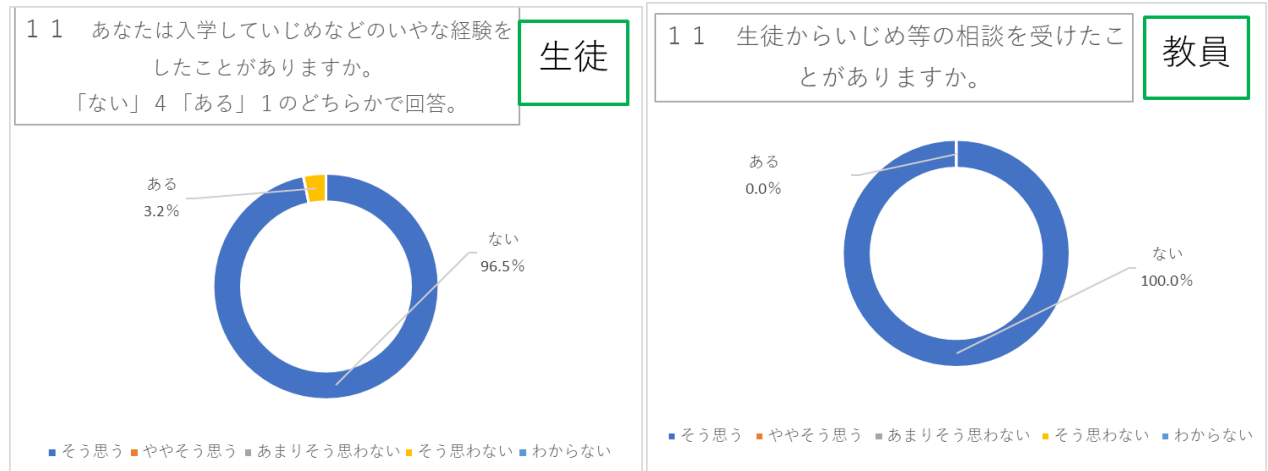
⑥ 学校行事について



⑦ ホームルーム活動について



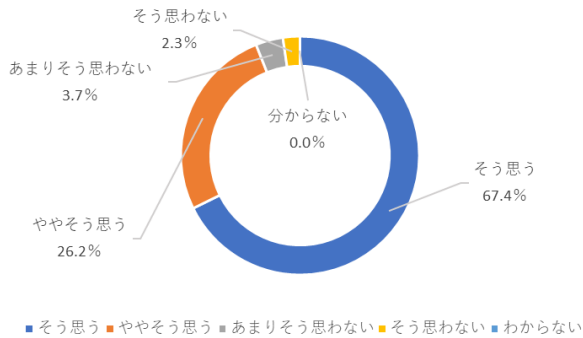
⑧ いじめ等について



⑨ 部活動について

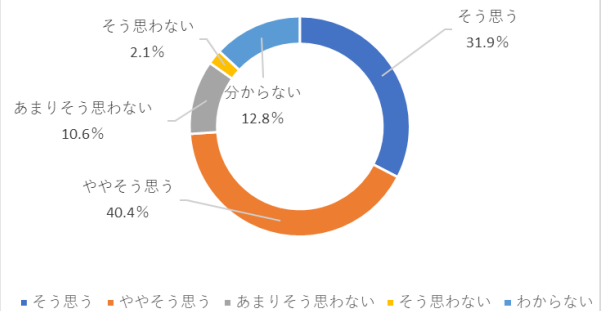
1 2 学校は部活動を充実させるための指導を十分行っていると思いますか。

生徒



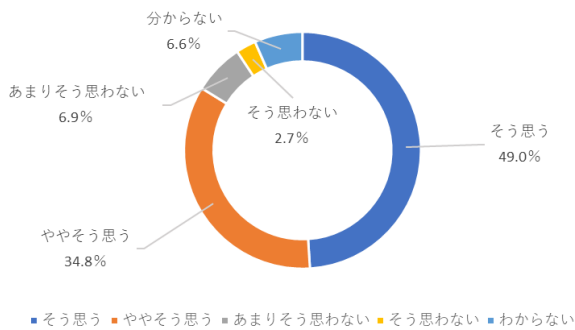
1 2 あなたは部活動を充実させるための指導を十分行っていると思いますか。

教員



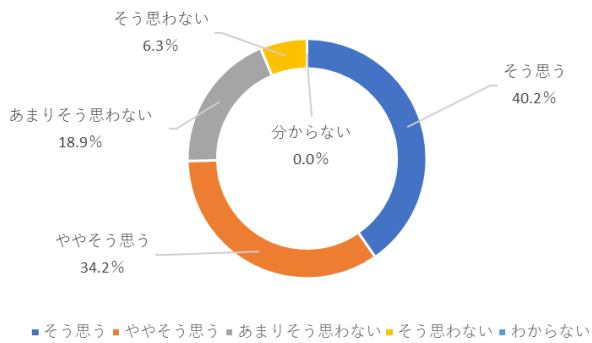
9 学校は部活動を充実させるための指導を十分行っていると思いますか。

保護者



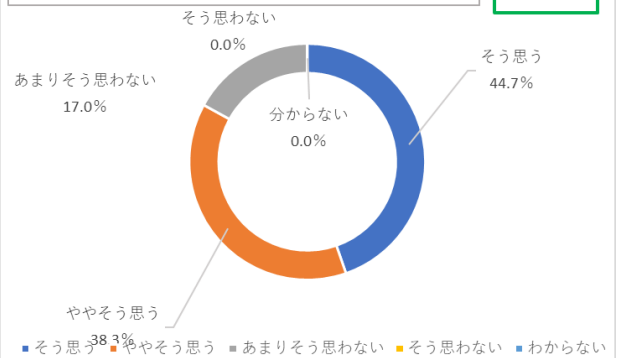
1 3 学校は学習と部活動が両立できるように支援していると思いますか。

生徒



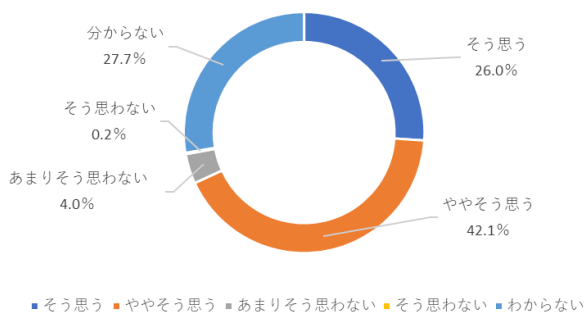
1 3 あなたは学習と部活動が両立できるように支援していると思いますか。

教員



1 3 学校は安全や防災に関する指導を十分行っていると思いますか。

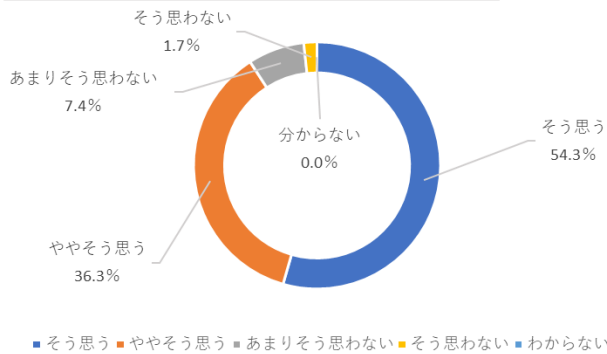
保護者



⑩ 体罰について

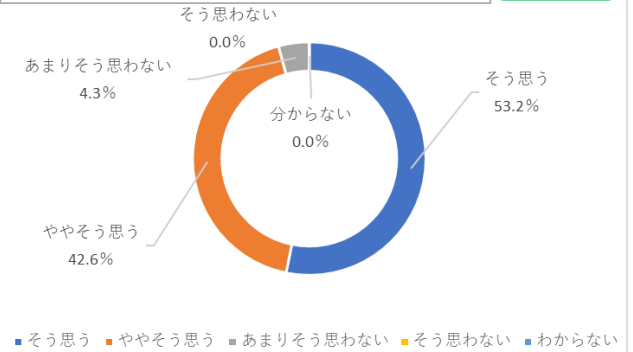
1 4 学校は体罰や暴言をなくすために積極的に取り組んでいると思いますか。

生徒



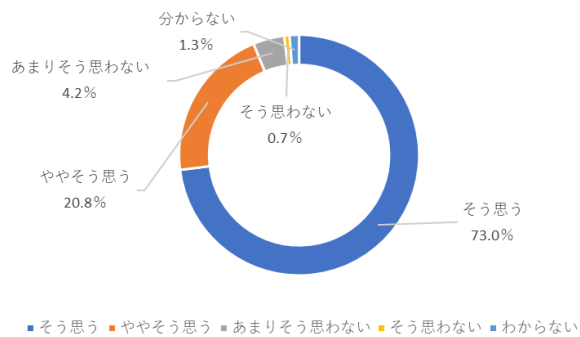
1 4 あなたは体罰や暴言をなくすために積極的に取り組んでいると思いますか。

教員



1 1 学校は体罰や暴言をなくすために積極的に取り組んでいると思いますか。

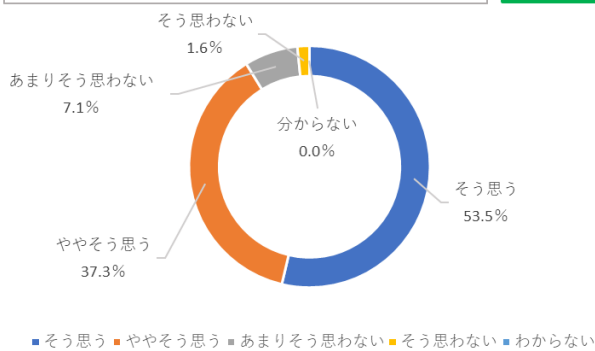
保護者



⑪ 心と体の健康について

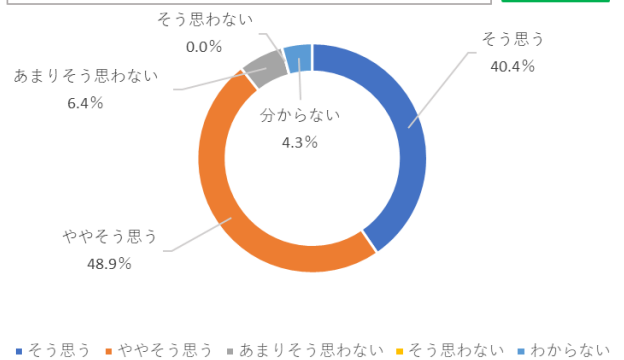
1 5 学校は心や身体の健康に関わる指導を十分行っていると思いますか。

生徒



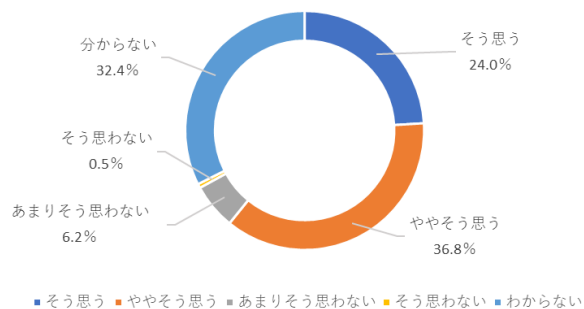
1 5 あなたは心や身体の健康に関わる指導を十分行っていると思いますか。

教員

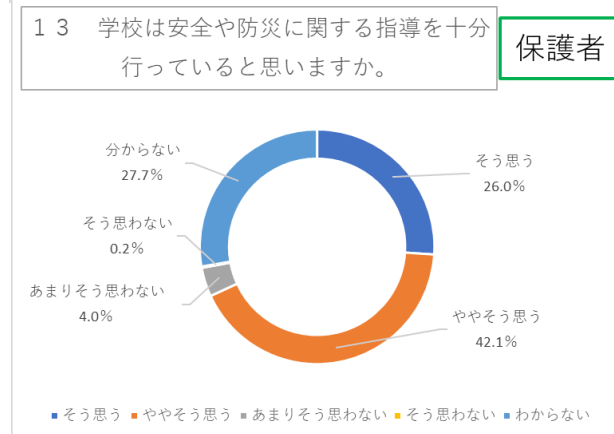
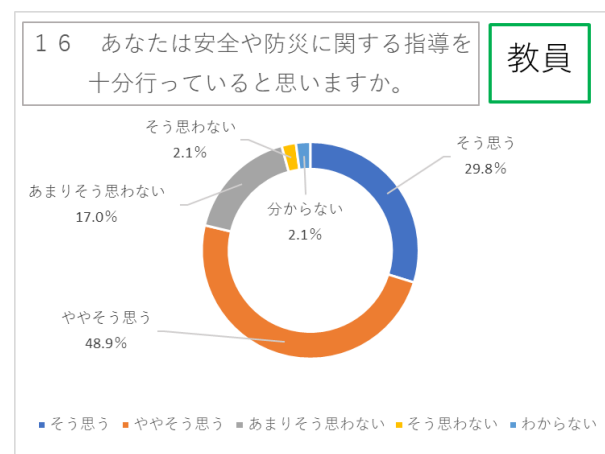
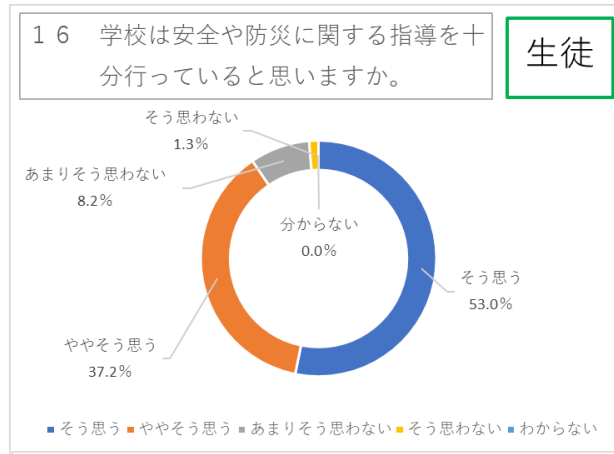


1 2 学校は心や身体の健康に関わる指導を十分行っていると思いますか。

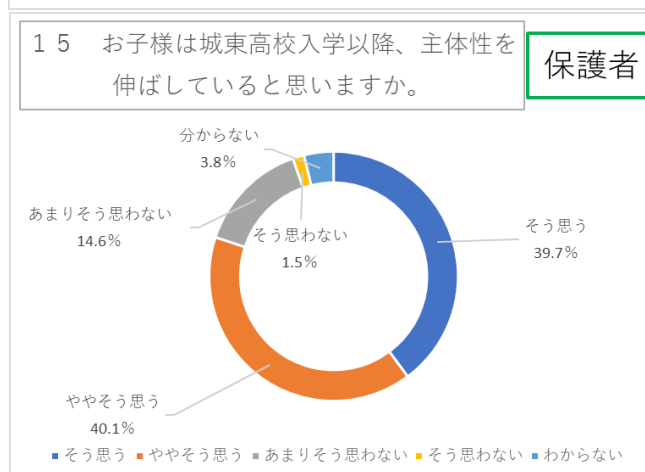
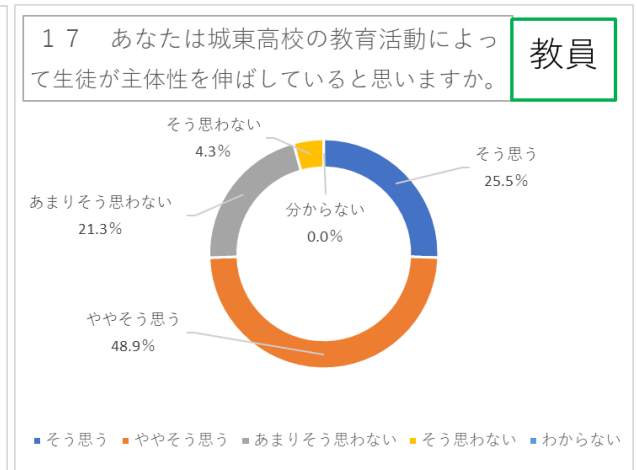
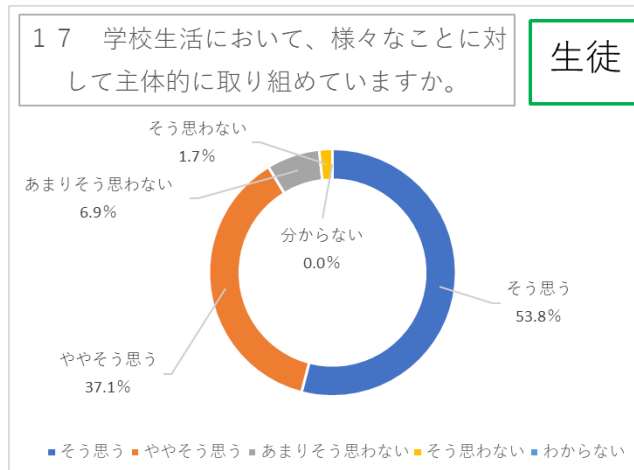
保護者



⑫ 校内の安全・防災について



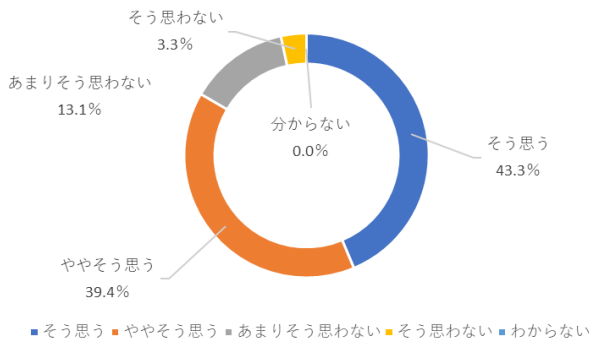
⑬ 主体性を伸ばす教育について



⑭ 美化活動について

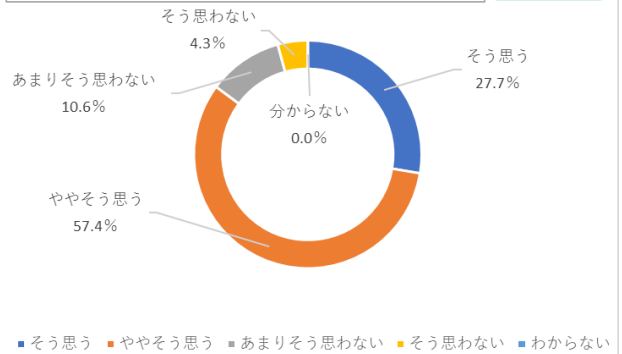
19 教職員の働き方改革が、あなた達生徒の学校生活に良い影響を与えていると思いますか。

生徒



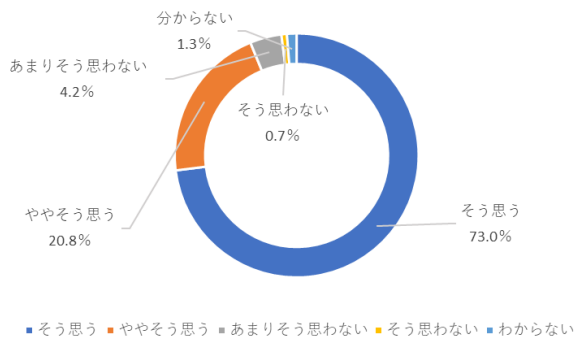
18 あなたは清掃や美化活動の指導に十分な取り組みをしていると思いますか。

教員



14 学校は清掃や美化活動の指導に十分な取り組みをしていると思いますか。

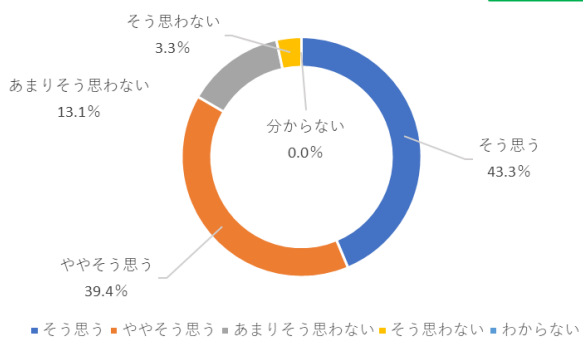
保護者



⑮ その他

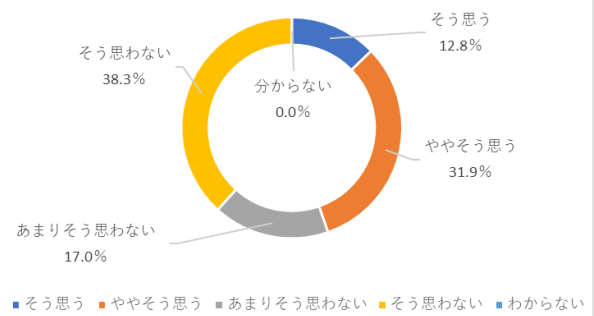
19 教職員の働き方改革が、あなた達生徒の学校生活に良い影響を与えていると思いますか。

生徒



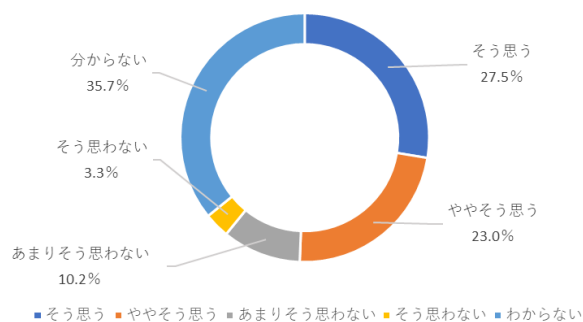
20 ライフ・ワーク・バランスの実現が図られていると思いますか。

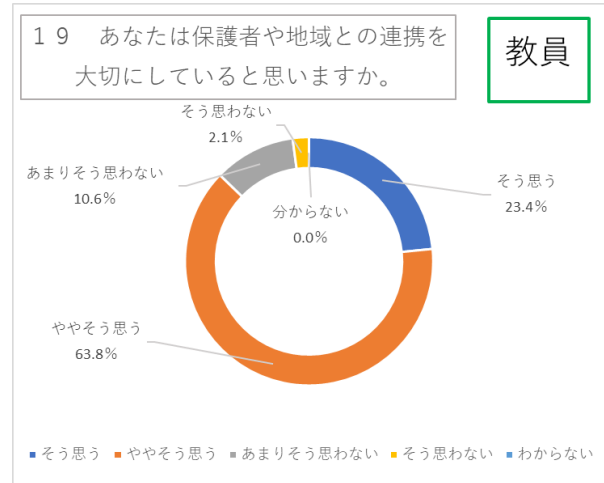
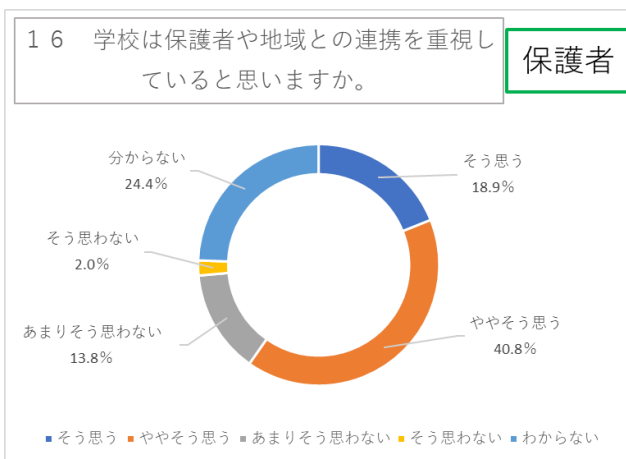
教員



17 国や都は働き方改革に取り組んでいます。学校が働き方改革に取り組んでいることを知っていますか。

保護者





(5) 評価結果の分析と考察

ア アンケートの回収

昨年はQRコードによるweb入力形式による回答を実施したが、生徒の未提出者が回収率の低下となったため、今年度は、全員が紙によるマークシートによる回答を実施した。その結果、生徒・保護者・教員のすべてにおいて回収率を大きく向上させることができた。

イ 各項目について

① 高校生活全般について

生徒・保護者・教員のすべてにおいて、昨年と同様に95%以上の肯定的な評価となった。

② 教育目標について

昨年と比較して大きな変化は見られなかった。80%以上の肯定的な評価となった。

③ 授業について

生徒・教員で90%以上の肯定的な評価となった。保護者の「分からない」との回答が15%あったことに課題が残った。

④ 進路指導について

概ね昨年と同様の結果であるが、生徒の肯定的な評価が97%を示すなど、進路指導が計画通り十分に実施できていることが読み取れた。

⑤ 補習・補講について

概ね昨年と同様の結果であるが、教員の「分からない」との回答が15%あったことに課題が残った。すべての教員が生徒にとって分かりやすい補習・補講計画を示すことを実行していく。

⑥ 学校行事について

生徒99%・保護者97%の肯定的な評価となり、満足度が大きく上昇している。

⑦ ホームルーム活動について

生徒で97%の肯定的な評価となった。教員の肯定的な評価が55%にとどまっていることに課題が残った。

⑧ いじめ等について

いじめについては学期ごとに全生徒を対象としたアンケート調査を実施してゼロを確認しているが、不快な思いをした生徒がわずかにいることも考えられる。全ての生徒が不安なく学校生活を送れるよう、適切な対応を続けていきたい。

- ⑨ 部活動について
昨年と同様に高い肯定的な評価結果であるが、生徒の93%の肯定的な評価が城東高校の部活動の人気の高さを示していると考えられる。
生徒の部活動の両立については、昨年64%から74%、10ポイントの肯定的な評価が上昇した。
- ⑩ 体罰について
いじめ・体罰はあってはならないこととして、教員に対する啓発や研修も実施している。が、昨年多かった保護者から「よくわからない」という評価は、今年度大幅に減少した。
- ⑪ 心と体の健康について
引き続き、学級担任や部活動顧問を中心に実施している生徒の観察や面談などにより、心と体の問題については早期の発見と対応の徹底を教職員間に浸透させてきているが、少数ながら否定的な評価も存在している。この否定的な評価がゼロになるよう、学校としての取り組み姿勢をより強力に発信していきたい。
- ⑫ 校内の安全・防災について
昨年と同様の結果となっているが、防災教育についてはその内容が地域との連携を求められるようになっており、ここに保護者との連携を加えて指導の充実につなげていきたい。
- ⑬ 主体性を伸ばす教育について
教員の肯定的評価について微減がみられた。今後も校内における生徒の様々な活動の場面はどれも成長につながる機会になり得ることを意識して、生徒が受け身の姿勢にならぬよう指導を充実させていきたい。
- ⑭ 美化活動について
生徒・教員では、昨年と同様の結果となっているが、保護者の肯定的評価が、昨年60%から94%、34ポイントの肯定的な評価が上昇した。
- ⑮ その他
昨年と比較して特に大きな変化は見られなかったが、保護者・地域との連携についての肯定的評価が上昇するよう努める一方で、ライフ・ワークバランスについての肯定的評価も上昇するよう、業務の縮減と合理化を図っていきたい。